

学校種別: 高専	学校課程コード: 1931-001-910
所在地都道府県: 石川県	審査受付番号: 171591
学校名 課程名: 石川工業高等専門学校 本科+専攻科 (建築学科+環境建設工学専攻)	
対象入学年: 平成30年度(2018年度) 修業年限: 7年	新規申請の認定通知日: 2017/12/25
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日: 2018/12/25

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築設計Ⅰ	1年	4
①建築設計製図	建築設計Ⅱ	2年	6
①建築設計製図	建築設計Ⅲ	3年	6
①建築設計製図	建築設計Ⅳ	4年	6
①建築設計製図	建築CAD基礎	3年	1
①建築設計製図	建築CAD応用	4年	1
小計			24
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画学基礎	2年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画学演習	4年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	日本建築史	2年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	西洋建築史	1年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	近代建築史	3年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築デザイン論	5年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築防災工学	5年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	人間・環境デザイン論	7年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画学	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学Ⅰ	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学Ⅱ	4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学Ⅲ	5年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境調整論	6年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備計画Ⅰ	3年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備計画Ⅱ	4年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境・設備ソリューション学	5年	2
小計			23
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅰ	2年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅱ	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅲ	4年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築振動論	5年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	土質基礎工学	5年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	地盤材料工学	6年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	振動・波動工学	6年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学基礎	1年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構法	3年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄筋コンクリート構造Ⅰ	4年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄筋コンクリート構造Ⅱ	5年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄骨構造Ⅰ	4年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄骨構造Ⅱ	5年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造設計論	5年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料	4年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料実験	4年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建設材料学	6年	2
小計			22
⑧建築生産	建築生産Ⅰ	4年	1
⑧建築生産	建築生産Ⅱ	5年	1

学校種別: 高専	学校課程コード: 1931-001-910
所在地都道府県: 石川県	審査受付番号: 171591
学校名 課程名: 石川工業高等専門学校 本科+専攻科 (建築学科+環境建設工学専攻)	
対象入学年: 平成30年度(2018年度) 修業年限: 7年	新規申請の認定通知日: 2017/12/25
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日: 2018/12/25

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		小計	2
⑨建築法規	建築法規	5年	2
		小計	2
⑩複合関連科目	建築学基礎	1年	1
⑩複合関連科目	測量学	4年	1
⑩複合関連科目	測量学演習	5年	1
⑩複合関連科目	建築工学総合演習	4年	1
⑩複合関連科目	環境景観論	7年	2
⑩複合関連科目	地域・都市計画	5年	1
		小計	7
		①～⑨計	73
		①～⑩計	80

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上 ②③④ 2単位以上 ⑤⑥⑦ 3単位以上 ⑧ 1単位以上 ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。